～子どもも大人も一緒に学校づくり地域づくり～

はたえっこ

糸島市立波多江小学校学校通信
令和7年度 第13号　文責 校長　重冨　泰敏
令和7年10月23日

後期がスタートしました

10月14日（火）から、後期がスタートしました。
後期も、①目標を持つ！②仲間と協力する！③最後まで粘り強くがんばる！を大切に教育活動を進めていきます。スタートにあたり、6年生二人が代表で前期のふり返りと後期の目標を発表してくれました。

６年
ぼくが前期がんばったのは、１年生との遠足です。１年生が不安にならないように楽しませませることをがんばりました。後期がんばりたいことは、運動会です。下級生のお手本になるように、自分の競技や応援をがんばりたいです。このことを生かして３月には立派な姿で卒業したいです。

６年
私は、前期が始まって、１年生と関わるのが大変だったけど、今では仲よく遊ぶことができるようになりました。修学旅行では、戦争のおそろしさ、平和の大切さを学ぶことができました。後期では、運動会や波多江小祭りでブロックを盛り上げていきたいです。そして、６年生としてお手本となれるような姿で、卒業したいと思います。

【重要　保護者の皆様へ大切なお願い　学校・家庭連携で大切にしたいこと】
後期の始業式の校長先生の話の中で、次のような話を子どもたちにしました。

「学校やクラスで、困ったことや心配な事、嫌だったことつらいことがあるときは、必ず担任の先生や学校にいる先生たち、お家の人、相談できる大人に必ず相談しましょう。
時間がどんどんたって、苦しい時間が多くなるよりも、早く相談して、早く話し合って、早く解決することが大切です。早めの相談を心がけていきましょう。」という内容です。

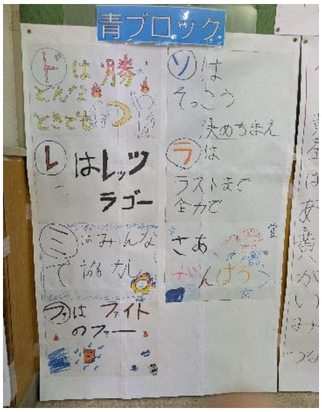
前期に、子どもたちの人間関係やトラブルのことで、保護者の方々に御心配をおかけしたときも、教員一同、本部とも連携して、子どもたちの様子にアンテナを立てながら、早急な対応と保護者の方々への報告や連携を心がけています。
しかし、中には、「４月からずっとがまんしていたのだが…」とか、「去年から時々起こることで今も続いていて心配しているのだが…」というような連絡をいただきました。
早期の対応や指導が、いじめやトラブルを深刻化させず、子どもたちの安心・安全につながります。そのためにも、学校と家庭が早い段階で情報を共有したり、相談したりして、一緒に子どもを見つめていくことが必要だと考えます。気になった段階での連絡と相談をよろしくお願いします。学校からも、お子様の様子で気になること等、相談・連絡させていただきます。

もうすぐ「運動会」…スローガンは「一心団結！」

いよいよ１０月２５日（土）は、本年度の波多江小学校運動会です。
子どもたちは、スローガンの「一心団結」のもと、各ブロックで応援練習したり、学年競技の練習をしたりと、本番に向けて、楽しく頑張っています！
【運動会でのお願いと連絡事項】※別途詳しくコネクトメールでお知らせします。
① 子どもたちは普段着で登校し、学校で体操服に着替えます。（安全面・衛生面への配慮）
② 上着を持たせてください。（寒さ対策・競技では体操服）
③ 徒歩か自転車で御来校ください。（近隣店舗や路上駐車は絶対しないでください。）
④ 保護者閲覧ゾーンは立ち見で学年入れ替え制とします。（放送で案内します）
⑤ 学校敷地内は全面禁煙です。（子どもたちの施設でもあるので御協力お願いします。）

各ブロックでの子どもたちの頑張りと協力　本番の運動会も楽しく盛り上がろう！！

運動会　練習の様子　写真　（児童の写真は掲載しません）



どのブロックも、６年生がリーダー学年として、みんなの前に出て、協力し合って練習を進めてくれています。とても頼もしいです。ブロックの応援歌も掲示され、学校全体の雰囲気も盛り上がってきています。

運動会でのリーダーシップが、１１月の波多江小まつりにつながっていきます。

学校敷地内樹木の伐採・剪定をすすめています

１０月１８日（土）糸島市シルバー人材センター波多江地域班（班長 中原武夫 様）の皆様に、学校の正面前庭園と運動場の草刈りをしていただいています。波多江地域班の皆様におかれましては、雨が少し降る中での学校のための作業、毎年本当にありがとうございます。安全で楽しい運動会を迎えることができます。お礼と御紹介をさせていただきます。

また、糸島市教育委員会から、秋休み中に体育館横の草刈りを実施していただいてます。さらに、大きくなりすぎて電線等に接触している樹木や、近隣の境界を越えている樹木等についても伐採や大型剪定等の対応をしていただいております。これも安全な子どもたちの学校生活につながっています。御報告させていただきます。

全国学力・学習状況調査結果報告

令和７年度全国学力・学習状況調査について概要を報告させていただきます。

◎　国語と算数→全国・県の平均を上回りました。

◎　算数のすべての領域、国語の知識及び技能について、全国・県平均を上回りました。

◎　無回答率（何も書いてない）が少なく、あきらめずに取り組む姿勢が伺われます。

●　「書くこと」について課題が見られました。今後の授業改善に生かしていきます。

●　経年変化では少しずつ正答率が下がってきているので、分析と取組を行っていきます。

※お知らせが遅れて申し訳ありませんでした。具体的内容と方向性はＨＰに掲載してます。